

# JCNEWS

2021

vol.3



## NEWS & TOPICS

- ▶ 理事長挨拶
- ▶ 事業報告
- ▶ 次年度理事長予定者決定
- ▶ 全国城下町シンポジウム
- ▶ 事業所探訪
- ▶ 新入会員紹介



発行 / 一般社団法人 島原青年会議所

〈事務局〉〒855-0801 島原市高島町2-7217 (島原商工会議所会館内1階)

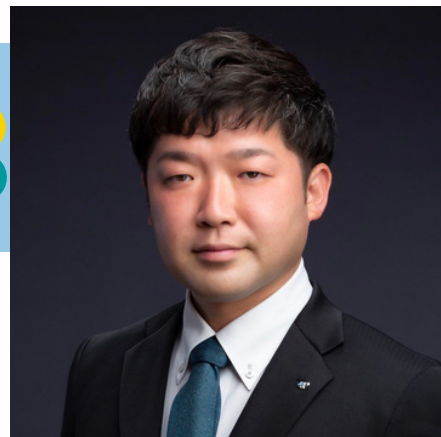
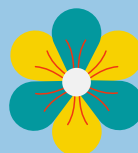
TEL(0957)62-3621 FAX(0957)62-3646

E-mail [info@shimabarajc.com](mailto:info@shimabarajc.com) <http://www.shimabarajc.com>



# 理事長挨拶

第66代 理事長 吉川 航平 君



まずは8月に発災した豪雨災害で亡くなられた皆様とその遺族の方に対し深く哀悼の意を表すとともに、被災された皆様に心よりお見舞いを申し上げます。

7月25日にダイバーシティに関する事業を「多様性の時代に求められる子育てにおける親の役割とは」と題しまして開催させて頂きました。ご協力いただいた関係各所の皆様、参加して頂いた地域の皆様に御礼申し上げます。また、8月3日より開催させて頂きました第34回島原水まつりにつきましても、新型コロナウイルス感染拡大の影響により日程の変更を余儀なくされてしまいました。開催までご協力、ご尽力して頂いた皆様、ご来場頂いた地域の皆様にも重ねて御礼申し上げます。ありがとうございました。さて、島原青年会議所は2023年に「第42回全国城下町シンポジウム島原大会」を開催させて頂き運びとなりました。過去を振り返れば2002年、第21回大会を島原にて私たちの先輩方が素晴らしい大会を開催されています。また、翌年2024年は島原城築城400周年であり、その前年に全国や地域に向けて郷土のシンボルである島原城の魅力を発信することで築城400周年をより盛大にお祝いできればと思います。開催に向け、しっかりと準備を進めて参りますのでどうぞよろしくお願ひいたします。また、2022年度理事長予定者に前田尚美君が選出されました。66年ある歴史の中で初めての女性理事長となります。初めてやる、という物事にはいつ何時も弊害が発生する場合や壁にぶつかる場合があります。しかしながら、皆でお互いの弱みを補い合う、またそれぞれがもつ強みを活かし合うといった思いやりに溢れた風土や多様性のある組織基盤をつくることで、どのような障壁も乗り越えることができるはずですし、女性「だからできない」のではなく、彼女「だからこそできる」ことが必ずあるはず。より多様性に溢れ、良い相互作用が働く青年会議所は今以上に地域の方々のお役に立てるはずだと私は信じています。是非とも2022年度体制につきましても、引き続きのご支援ご協力をよろしくお願ひいたします。そして2021年度も残り約3か月となりましたが、私たちが住む島原半島の未来を少しでもよりよいものにするために、最後まで様々な運動に取り組んで参りますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

2021 Junior Chamber International JAPAN  
JCI SHIMABARA

ふと  
不撓

～ 意志をもって、歩みを進めよう ～

# 事業報告

## 6月公開例会

令和3年6月2日拡大特別会議担当の公開例会という事で、講師に一般社団法人福江青年会議所OBであり、公益社団法人日本青年会議所九州地区協議会2018年度会長を務められた土岐達也先輩をお招きし、「青年会議所の存在意義と魅力／会員拡大の重要性」について講演を行って頂きました。「ご自身の事業所での価値観が変化した事や意見を聞いてまとめる能力、時間の作り方や自分の仕事を任せることで新たな可能性を引き出す事、そして会員拡大へ向き合う為には自分が主体となって一生付き合っていきたい友達を入会に導く事で幸せの共有を行っていく」など、ご自身がJCで経験されたことを元に貴重な講話を頂きました。又、現役のメンバーに向けて、コロナ禍でも活動していくことで新しい価値観の発見や変化・進化のチャンスと捉えて活動して欲しい、と力強いメッセージを頂きました。



## いのりの灯

雲仙普賢岳噴火災害が発生して、今年で30年目の節目の年となりました。例年、6月3日に島原市の雲仙岳災害記念館(がまだすドーム)では、雲仙普賢岳噴火の記憶を風化させることなく、噴火を知らない子どもたちへ噴火災害の脅威や教訓を伝えていくため、「いのりの灯」が開催されております。島原青年会議所として、小学生のろうソク作りに参加させて頂いており、慰霊の思いを込めて一緒に制作しました。



## 7月臨時総会

令和3年7月2日(金)臨時総会において、2022年度第67代理事長予定者として前田尚美君に決定致しました。挨拶では「全国城下町シンポジウム島原大会や長崎ブロック大会を控えている島原青年会議所にとって、来年は種まきの年にしたい」と決意表明を行い、メンバーの更なる活躍に期待をされました。



## 7LOM合同親睦野球大会

今年度は島原青年会議所が主管LOMとなっており、32名の多くのメンバーにて参加・運営を行いました。コロナ禍となり、なかなか行うことができなかった他LOMのメンバーと野球を通じて交流することができ、大変有意義な時間となりました。県内7LOMのメンバーの方々、ご参加ご協力いただきありがとうございました。



# ダイバーシティ事業

## 【多様性の時代に求められる 子育てにおける親の役割とは】

令和3年7月25日(日)島原文化会館中ホールにおいて長崎大学副学長ダイバーシティ長教育学部教授吉田ゆり様をお招きし、ダイバーシティ（多様性）事業を開催しました。これからの子育てに重要なこととして、ダイバーシティ社会にむけて多様な要因を持った人々が共に生活し、働き、さまざまなライフスタイルを選択できる社会をつくっていくことが今後の日本（地方、中央に関係なく）には必要であり、大人が柔軟性を持って子育てに取り組む事が大事である。と大変貴重なご講演を頂きました。

## 第34回島原水まつり

当初は8月3日から7日までの5日間開催予定でしたが、長崎県全体の感染段階がステージ4に引き上げと台風9号の接近に伴い、8月6日までの計4日間と短縮して、島原中央公園および清流亭にて、第34回島原水まつりを開催いたしました。

本年度は、新型コロナウイルス感染症予防対策を入念に実施した上で、番傘オブジェの展示、水まつりの歴史を紹介したパネル、Instagram上での浴衣美人コンテスト、第1回島原水まつりオブジェコンテストと展示物をメインとしての開催となりました。

島原水まつりは、水に感謝する祭りとして地域住民に親しまれてきました。そして、20回目の節目にはこれまでの「水に感謝」「水を育む」というコンセプトに、「水との共生」がプラスされ、時代の流れとともに進化しながら島原を代表する祭りの一つとなりました。しかし、昨年は新型コロナウイルスの流行により第33回島原水まつりは開催の中止を余儀なくされました。様々なイベントが新型コロナの影響で中止となる中で、今年は少しでも島原の皆さんの生活を明るくできればと思い、できる形での島原水まつりを開催しました。



島原水まつり浴衣美人コンテスト  
最優秀賞



第1回オブジェコンテスト  
優秀賞（2作品）



# 7月臨時総会にて、 2022年度理事長予定者として 前田尚美君が承認されました。



## 次年度理事長予定者挨拶

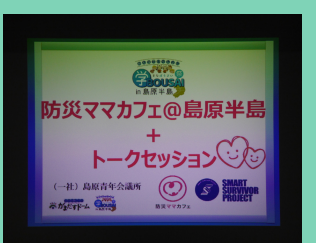
第67代 理事長予定者 前田 尚美 君

7月2日の臨時総会におきましてご承認を頂きました、2022年度第67代理事長予定者の前田尚美と申します。私は、2013年に正会員として島原青年会議所に入会し、今年で8年目を迎えます。これまで、島原青年会議所では副委員長や委員長として、防災事業や人材育成事業に携わり、また、会計理事や副理事長として会の運営や管理業務などの役職も担当させて頂き、本業以外で多くの貴重な経験をさせて頂いております。本年度は、ひとつづくり委員会の委員長として地域のリーダーたるメンバーへのリーダー研修事業や、メンバーのみならず地域の皆さまに向けたビジネスに関する事業を担当させて頂いております。

さて、2020年以降、新型コロナウイルスによる影響により、私たちの日常が大きな変化に巻き込まれました。青年会議所の活動・運動も例外ではなく、これまでの“普通”を改めて考えなおし、新型コロナウイルスに対応するよう再構築を迫られる機会を多く経験しました。そのような困難な状況下で、1ヵ所に集まっていた会議をリモート開催に切り替えたり、感染状況に応じて、臨場参加とリモート参加のハイブリッド開催に挑戦したり、事業においてもガイドラインや新型コロナ対策案を想定しておくことでスムーズな活動を実施するなど、島原青年会議所は歩みを止めることなく適応すべく活動・運動を継続してきました。困難に思える状況でも若者ならではの発想で工夫し、しなやかに軽やかに変化を恐れずに進化していけることが大切だと考えます。

わたくしは島原青年会議所の先輩方が築いてこられた長い歴史の中で、初めての女性の理事長となります。これからは、女性ならではの目線や考え方も浸透させていくとともに、今後も地域の皆様に愛される青年経済団体として常に進化し共に活動をしてくださる方と手を取り合い、地域の未来を見据えた活動を展開してまいります。どうぞ、よろしくお願い致します。

- 島原青年会議所 経歴
- 2013 入会
  - 2014 指導力開発副委員長
  - 2015 拡大指導力副委員長
  - 2016 事務局長
  - 2017 会計理事
  - 2018 地域力確立委員長
  - 2019 ブランディング運営幹事
  - 2020 副理事長
  - 2021 ひとつづくり委員長



みんなで一緒に学BOUSAI  
2018年(地域力確立委員長時)

## 2022長崎コンファレンスin島原大会 開催決定



**友情の鍵伝達式**  
本年度、主管LOMである  
長崎青年会議所より  
「友情の鍵」を  
引継ぎました。  
2022年度は  
島原で開催することが決定！

# 全国城下町シンポジウム2023 IN島原大会 開催決定！

## 【全国城下町青年会議所連絡協議会とは】

「ほぼ400年以上の歴史を持つ私達の住む城下町は、いま大きな試練に立たされています。市民の道標であるべき天守閣は、高層ビルディングの谷間に埋もれようとしています。歴史の風雪に耐えてきた建造物はしだいに姿を消し、文化遺産である地名は捨て去られようとしています。地域の特色ある産業に支えられてきた豊かな生活の実現は、極めて困難な道をたどりつつあります。しかし、城下町特有の景観や地名を、子供たちを含む市民の多彩な運動で再評価し、生活に生かすことが、これからのまちづくりに物心両面から重要な手がかりになることは明らかです。城の石垣、濠の水に映る緑、小路のたたずまいは、技術革新の時代、高速道路、空港やコンピューターの時代と矛盾しあうものではありません。400年以上の城下町の歴史で培われた市民の文化は、地域産業の新しい発展にとっても、かけがえのない遺産であり価値です。」（第1回シンポジウム宣言文抜粋）

全国城下町青年会議所連絡協議会とは前述のような考えを持つ城下町にある各地青年会議所が全国から集まり「よみがえれ城下町」のスローガンのもと、お互いの連携を強化し将来のビジョンをつくるため結成された組織です。

「全国城下町シンポジウム」は、全国の城下町の青年達と一緒に会し、地域（まち）の人達とともに、地域（まち）の持つ可能性を見いだすための機会とし、全国城下町青年会議所連絡協議会主催により、年1回全国大会として開催されています。



1624年に完成した島原城は2024年に築城400周年を迎えます。

その1年前である2023年に全国城下町シンポジウムが開催されることとなりました。

新型コロナウイルスの状況がどうなるかはわかりませんが、全国城下町連絡協議会の目的でもあります地域の人達とともに、地域の持つ可能性を見出すべく準備して参ります。

地域の皆様のご支援ご協力の程  
よろしくお願ひします。

今から20年前・・・

## 2002年 第21回全国城下町シンポジウム島原大会

20年前にも、ここ島原の地で全城が開催されておりました。

3日間にかけて行われ、ご協力いただきました皆様ありがとうございました。

又、2023年の島原大会もご協力お願いいたします。



## 大会コンセプト

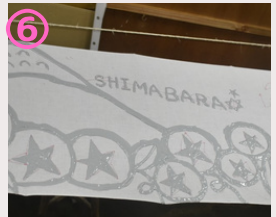
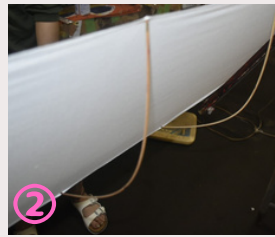
雲仙普賢岳災害から10年が過ぎ、復興を遂げて元気になった島原半島を全国の皆様にご覧頂くことこそが皆様に対する恩返しとし、また、「まちづくり」の在り方を考える大会を目指して行われました。

# 上田ゆめかの事業所探訪

新型コロナウイルスで様々な職場が大きく変化する中、進学・職業の選択を先送りにする若者が増えています。そのような背景をうけ、若者に早い時期からさまざまな職場での働くことの楽しさ、やりがいを見てもらい、島原JCに興味をもってもらうため。また、島原JCにどのような企業が所属し、どのような仕事をおこなっているのかメンバー同士が相互理解をすることで、より深い理解と協力ができ、全く別の目線からのアプローチで新たな発見や改善がもたらされることが目的です。

## 1日目

- ① キンツケを使い宙にうかせる  
(ノリつけ時ベタベタするため、汚れるのを防ぐため。)
- ② シンシを適度に入れて生地をはる  
(書きやすくする為)
- ③ 下書き  
(失敗しても水に濡らしたら消える)
- ④ ノリつけ  
(染め分ける部分として、白く残すところを作っています)
- ⑤ スポンジで水つけ  
(両面染めるには裏にもノリを浸透させる必要がある)
- ⑥ 1日目終了



## 2日目

### 染め作業

- ① 薄い色(薄い色) → 濃い色、内 → 外の順番で染めていく。
- ② ノリの部分をこすりすぎない  
(ノリがとれるため)
- ③ 手早く染める  
(乾いたらムラができないように。裏から見るとわかる。)
- ④ ハケで返す  
(両面綺麗に見せる為裏をこする)
- ⑤ 2日目終了



## 3日目

- ① 水につける  
(ノリをとかし外す)
- ② 乾燥
- ③ 納品
- ④ 完成☆



※写真撮影のため、マスクは外しております。

山口屋染物店

〒855-0802

島原市弁天町1-7060

TEL(0957)62-3768



### 【ゆめかの感想】

初めて染物作業をして、ノリつけがとても難しかったです。色を塗る時も、ムラができないように塗ったり、違う色の所に飛ばないように気を付けながら塗りました。難しい所は、手伝ってもらいました。伝統的な作り方をしてみても、最近の技術を使った物もいいですが、手作りすると愛着がわいた作品ができました。すばらしい体験ができてよかったです。



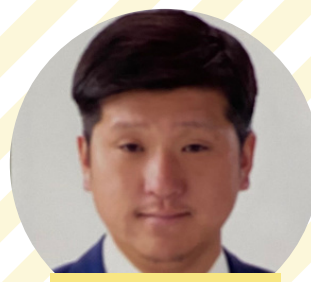
# 新入会員紹介



永池 正樹君  
(株)藤田屋



下田 尚広君  
博愛堂ファーマシー(株)



永野 修平君  
(株)永野青果



松崎 祐樹君  
MKtec



松下 雄太君  
(株)レトリック



林田 直也君  
ハヤシダ装建

## 随時会員募集中！

青年会議所は「明るい豊かな社会」の実現を理想とし、次代の担い手たる責任感を持った20～40歳までの指導者たらんとする青年の団体です。青年は、人種、国籍、性別、職業、宗教の別なく、自由な個人の意志により、その住居する各都市の青年会議所に入会できます。後継ぎの方や経営者の方ばかりではなく、島原JCに共感し、島原半島をよくしたいと強く思う仲間を大募集しております。

## 賛助会員

賛助会員とは、島原青年会議所の目的と社会における役割にご賛同いただき、ご支援をいただける法人・個人の会員様です。随時募集しております！

詳しくはホームページにて記載しております。

社会福祉法人 悠久会  
<https://yukyukai.or.jp/>

島原雲仙ドローンスクール 土地家屋調査士横田耕詞事務所  
<https://www.sudrone.jp/> <http://ynconsul.com/>

## アンケート

今後の島原青年会議所の取り組みに活かして参りますので、簡単なアンケートのご協力をお願い致します。

<https://onl.tw/KsxWPqU>



Instagram

公式Facebook

☆ホームページ&SNSでも  
情報配信中!!

公式YouTubeチャンネル



島原青年会議所



<http://www.shimabarajc.com>



<https://onl.tw/zqhAx5S>

是非ご覧ください。